

平成20年度 岐阜県立山県高等学校
「生徒及び保護者等を対象とするアンケート」のまとめ

- 1 調査実施日 平成20年7月8日～7月18日
 2 調査対象 保護者・生徒（各クラス10名抽出）及び学校評議員
 3 調査内容・集計結果

学校評価票（保護者・学校評議員）

次の項目について、A～Eの該当する欄に○印を付けてください。

- A よくあてはまる B ややあてはまる C あまりあてはまらない
 D まったくあてはまらない E わからない

数字は%

通番	項 目	A	B	C	D	E
教育方針・学校経営	1 学校の教育方針や指導の内容に共感できる。	20	59	6	0	15
	2 学校は、自主性・創造性のある生徒を育てようとしている。	21	52	9	1	17
	3 学校は、一人一人の良さや可能性を伸ばすことに努めている。	20	51	11	0	18
	4 学校は、人間としての基本的な倫理観や規範意識を身につけさせようと努めている。	21	58	8	2	11
	5 校長のリーダーシップのもと、全職員が学校経営や教育活動に創意を凝らし、魅力ある学校づくりに取り組んでいる。	19	53	12	1	18
家庭との連携	6 学校の教育方針や指導の内容を保護者へわかりやすく伝えている。	20	45	16	3	16
	7 学校からの連絡文書等は、保護者に確実に届けられている。	27	37	18	5	13
	8 学校は、保護者が授業を参観する機会等をよく設けている。	25	48	11	1	15
	9 学校は、保護者の悩みや相談に適切に対応してくれる。	18	42	11	1	28
教職員	10 学校を訪問したり、電話した時の学校職員の対応（明るい挨拶や丁寧な話し方）が適切である。	33	43	8	1	15
	11 学校の教師は、子どもたちの教育に熱心に取り組んでいる。	29	51	5	2	13
	12 学校の教師は、専門的知識が豊富であり、授業内容について信頼できる。	20	40	7	2	31
	13 学校の教師は、子どもが相談したときには、親切に応じてくれる。	23	42	7	2	26
学習指導	14 学校は、子どもが意欲的に取り組むように授業の工夫をしている。	21	33	9	1	36
	15 学校は、テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の評価を行っている。	24	47	10	1	18
	16 補習等を通して一人一人の能力に応じた指導を行っている。	23	39	6	2	30
	17 学校は、個人の興味・関心、希望や能力にあった選択授業や少人数授業を行っている。	19	51	4	1	25

通番		項 目	A	B	C	D	E	
生徒指導	18	学校は、自分の子どもをよく理解していて、子どもに合った生徒指導をしている。	23	42	12	2	21	
	19	学校は、高校生としてのマナーや社会規範を身に付けさせることや、相応しい服装、頭髪等の指導の徹底を図っている。	28	50	15	2	5	
	20	学校では、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	20	43	9	1	27	
	21	学校では、体罰の防止に努めている。	23	39	6		32	
進路指導	22	学校は、生徒に適した進路情報を示し、生徒の可能性を引き出そうとしている。	19	51	10	2	18	
	23	学校は、生徒の進路希望に沿った適切な進路指導をしている。	21	54	4		21	
健康管理 ・ 安全指導	24	学校では生徒の安全・衛生面に配慮し、交通事故や痴漢防止など安全指導をしている。	22	43	13	1	21	
	25	地震や台風などの場合の対応について、生徒や保護者に対策マニュアルが知らされている。	17	43	14	1	25	
学校行事等	26	学校は、外部講師の講演や様々な体験を積むなど、授業以外の学習の機会が多い。	22	43	9	2	24	
	27	学校は、子どもの成長の糧となるような学校行事を行っている。	26	45	10	2	17	
	28	学校では、部活動が活発に行われている。	39	46	8	1	6	
	29	学校の施設・設備は、学習環境の面でほぼ満足できる。	21	36	22	6	14	
	30	学校は、ボランティア活動の大切さを教えると同時にその機会を提供している。	20	42	9	1	28	
学校独自項目	A	1	学校は、地域との連携を大切にし地域に開かれた学校づくりに積極的に取り組んでいる。	20	45	5		30
		2	学校は、地域社会から期待され信頼され、必要とされている。	25	40	6		29
		3	学校は「分かる授業」を展開し、確かな学力が身に付くよう努力している。	21	48	9	1	21
		4	学校は、インターンシップ等を通して体験学習を重視した教育実践に力を注いでいる。	23	47	8	1	21
		5	学校は、あいさつの励行や遅刻防止の指導の徹底を図っている。	26	54	8	1	21
	B	1	山高カレンダーを利用されていますか。	50	26	13	2	9
		2	授業を参観したいと思われませんか。	18	40	24	3	15
		3	学校は10分間の朝読書を行い、落ち着いた雰囲気です授業に入れるよう取り組んでいる。	47	40	3		10
		4	学校では、ホームページを開設していますが、ご覧になりましたか。 はい～A いいえ～B	26	74			

学校評価票（生徒用）

その1

通番		項 目	A	B	C	D	E
教 育 方 針 ・ 学 校 経 営	1	本校の教育方針や指導目標を分かりやすく説明を受けている。	20	57	13	2	8
	2	本校の教育方針や指導目標等に賛成であり、本校を選んでよかったと思っている。	26	47	21	3	3
	3	本校では、一人一人の良さや可能性を伸ばすことに努めている。	23	41	25	5	6
	4	本校では、人間としての基本的なモラルやマナーを身につけさせようと努めている。	31	49	8	3	15
家 庭 と の 連 携	5	本校からの連絡文書等は、保護者に確実に届けている。	28	37	25	3	7
	6	家庭で学校に関する話をしている。	28	40	20	10	2
教 職 員	7	本校の先生は、熱心に学習指導・生徒指導などに取り組んでいる。	31	53	10	5	1
	8	本校の先生は、専門的知識が豊富であり、授業内容について信頼できる。	21	50	18	3	8
	9	本校の先生は、悩みや相談事に親切に対応してくれる。	22	45	15	5	13
学 習 指 導	10	本校の先生は、授業の教え方や説明がわかりやすい。	16	54	21	3	6
	11	本校では、テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の評価を行っている。	26	48	13	3	10
	12	本校の先生は、補習等を通して一人一人の能力に応じた指導を行っている。	25	45	17	3	12
	13	本校では、個人の興味・関心、希望や能力にあった選択授業や少人数授業を行っている。	34	40	13	2	11
	14	総合的な学習の時間（スポーツ大会・体育大会・文化祭・社会見学・修学旅行等の行事）の内容は自分にとって有意義である。	34	48	7	6	5

通番		項 目	A	B	C	D	E	
生徒指導	15	本校では、生徒のことをよく理解していて、一人一人に合った生徒指導をしている。	17	40	23	5	15	
	16	本校では、高校生としてのマナーを身に付けさせることや、社会のルールを守ること、ふさわしい服装、頭髪等の指導を徹底している。	45	34	13	1	7	
	17	本校では、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	26	38	13	3	20	
	18	本校では、体罰は無い。	43	25	12	3	17	
進路指導	19	本校では、生徒に適した進路情報を示し、生徒の可能性を引き出そうとしている。	19	48	13	3	17	
	20	本校では、生徒の将来の希望に沿った具体的な進路指導が行われている。	23	43	15	2	17	
健康管理・安全指導	21	本校では生徒の安全・衛生面に配慮し、交通事故や痴漢防止など安全指導をしている。	33	42	11	3	11	
	22	本校では地震や台風などの場合の対応についての対策マニュアルを示し、説明している。	18	38	18	5	21	
学校行事等	23	本校では、外部講師の講演や様々な体験活動など授業以外の学習の機会が多い。	18	47	20	3	12	
	24	本校のロングホームルームの時間は、今後の自分にとって意義のある内容になっている。	17	42	21	6	14	
	25	本校の学校行事（山高祭・体育大会）は、充実している。	27	36	18	3	16	
	26	本校では、部活動が活発に行われている。	39	39	10	4	8	
	27	本校では、生徒会活動は活発である。	16	42	19	3	20	
	28	本校では、清掃が行き届いており校内がきれいである。	13	38	29	12	8	
	29	本校の施設・設備は、学習環境の面でほぼ満足できる。	12	43	29	8	8	
	30	本校では、ボランティア活動の大切さを教えると同時にその機会を提供している。	16	52	17	3	12	
学校独自項目	A	1	本校は「分かる授業」を展開し、確かな学力が身に付くよう指導している。	16	51	21	3	9
		2	本校では、あいさつが活発に行われている。	30	40	18	3	9
		3	本校は地域と密着した活動（ひびきあいの日・インターンシップ等）が行われている。	32	40	15	2	11
	B	1	本校の朝読書の時間は、落ち着いた雰囲気の中で授業に入れるよう、静かに集中して行われている。	19	43	22	9	7
		2	山高カレンダーを利用している。	28	27	27	11	7

4 分析結果

保護者・学校評議員

※ 共通項目

○ 全 体

1 全設問を通して、A（よくあてはまる）・B（ややあてはまる）と答えた方は77%で、昨年より2%減少した。C（あまりあてはまらない）・D（あてはまらない）と答えた方は11%と昨年と同数であった。また、昨年度と比べA・Bと答えた方が60%以上の設問数は35（+3）にのぼり、C・Dと答えた方が20%以上の設問数は3（±0）と増減はなかった。

以上のことから、概ね、本校の教育全般に理解をいただいているものと考えられる。

2 逆に、E（わからない）と答えた方は20%で昨年より2%増加した。

本校の教育に理解を示される保護者が増加しつつある今、情報の提供を工夫し、より一層、本校を理解していただく手だてを考えたい。

○教育方針・学校経営

1 すべての設問でA・Bが70%以上の回答があり、本校の教育方針・学校経営に理解を示されている。

○家庭との連携

1 「学校からの連絡文書等は保護者に確実に届けられている。」の設問で、A・Bが64%と昨年より21%減少し、逆にC・Dが8%から23%へ増加して、学校からの連絡文書が保護者に確実に伝わっていない事実が明らかになった。これは、生徒も同様の傾向である。

2 その他の項目は昨年とあまり大差はなく、今後、学校と家庭の連携のとり方が課題である。その都度、連絡文書がしっかり保護者に届けられているか確認する手だてを考えていかねばならない。

○教職員

1 すべての設問において、A・Bの回答が60%以上あり、特に「教師は子どもたちの教育に熱心に取り組んでいる」の設問でA・Bが80%（昨年度比+1%）、生徒への同様の質問ではA・Bが84%（昨年度比+7%）と、保護者、生徒とも教員の姿勢については80%以上の理解を得ている。

2 一方、「学校を訪問したり、電話した時の学校職員の対応（明るい挨拶や丁寧な話し方）が適切である。」の設問では、A・Bの回答が76%と比較的高いものの、昨年度に比べ10%減少しているため、改めて学校職員の対応について意識を高めていかねばならない。

○学習指導

1 「学校はいろいろな面からの学習の評価を行っている」の設問以外、すべての設問でEが25%以上あり、また、A・Bが昨年並みかやや減少傾向にあることから、保護者の方の本校の学習指導についての理解が不十分であることがわかった。

今後、いろいろな機会を通して、保護者の方に対して子どもの授業の内容、指導方法、TT、少人数指導、評価等について、説明していく必要がある。

○生徒指導

1 すべての設問においてA・Bの回答が60%以上あり、特に「体罰の防止に努めている」の設問では、A・Bが62%と昨年に比べ10%増加した。

社会規範の育成や身だしなみ指導については、学校の指導に対し高い評価を得ており、いじめの徹底についても概ね理解を得ている。また、体罰の防止についてもA・Bが62%（昨年度比+7%）と増加した。今後は本校が実践しているカード・ファイル指導を通して、より一層一人一人に合ったきめ細かい生徒指導が実践できるよう努めていきたい。

○進路指導

- 1 2つの設問とも、A・Bともに70%以上の回答があり、特に「生徒の進路希望に添った適切な進路指導をしている」の設問は75%（昨年度比+10%）であった。

より一層、生徒の進路実現のために、1年次よりきめ細かい指導と情報提供を継続的に行っていく必要がある。

○健康管理・安全指導

- 1 2つの設問ともそれぞれA・Bともに60%以上の回答であったが、交通事故や痴漢防止などの安全指導については65%（昨年度比-11%）となり、同様の生徒への質問も同じように減少している。登下校中の安全指導の徹底について方策を講じていかなければならない。

○学校行事

- 1 「部活動が活発に行われている」の設問では、昨年より4%多い85%の方から評価を得た。本校では実践項目に「部活動の充実」を掲げ、運動部・文化部とも日々練習に励んでいるが、今後ともさらに活発な部活動の充実に努めていきたい。

※学校独自項目

- 1 「あいさつの励行や遅刻防止の指導の徹底」については、80%の評価を得た。「地域との連携」の設問は、A・Bが昨年より7%増加した。今後とも積極的に、本校の取組の情報をいろいろな機会を提供していきたい。
- 2 山高カレンダーは76%、朝読書は87%の保護者に利用されたり認知されている。

生徒

※ 共通項目

○ 全体

- 1 全設問を通して、A（よくあてはまる）B（ややあてはまる）の回答が68%（前年度比+2%）、C（あまりあてはまらない）D（あてはまらない）の回答が22%（前年度比-5%）、E（わからない）が11%で昨年とほとんど変化はない。

○ 教育方針・学校経営

- 1 「本校の教育方針や指導目標を分かりやすく説明を受けている」と回答した生徒が77%（昨年度比+7%）と増加した。反面、「一人一人の良さや可能性を伸ばすことに努めている」と回答した生徒が64%（昨年度比-8%）と減少しているので、今後は生徒一人一人の良さや可能性を伸ばす指導の充実に努めていきたい。

○ 家庭との連携

- 1 「学校からの連絡文書等は保護者に確実に届けられている。」の設問で、A・Bが65%と昨年より18%減少し、逆にC・Dが16%から28%へ増加しており、保護者と同じ傾向（学校からの連絡文書が保護者に確実に伝わっていない）であることが分かった。今後、学校と家庭の確実な連携をとるために、連絡文書がしっかり保護者に届けられているか確認する手だてを考えていかねばならない。

○ 教職員

- 1 「熱心に学習指導・生徒指導に取り組んでいる」の設問で、A・Bが84%（昨年度比+7%）、「悩みや相談に親切に対応してくれる」の設問にはA・Bが67%（昨年度比+5%）とともに増加しており、「授業内容に信頼できる」は昨年と同じ71%の回答であった。一人一人の生徒に基礎学力が身に付くよう、各教科における日々の熱心な取組の成果が現れてきたものと

考える。

○ 学習指導

- 1 すべての設問において70%以上の生徒が評価していることがわかった。昨年に比べ、「授業の教え方や説明がわかりやすい」が70%（昨年度比+3%）、「いろいろな面から学習の評価をしている」が74%（昨年度比+7%）、「一人一人の能力に応じた補習指導」が70%（昨年度比+10%）とそれぞれ増加している。「個人の興味・関心、希望や能力にあった選択授業や少人数授業」については74%（昨年度比-6%）であったが概ね満足している。現在、国語・数学・体育・英語・商業・家庭科で少人数授業やTTを実施しているが、他の教科でも実施しよりきめ細かい指導によって、生徒の期待に応えていきたい。
- 2 総合的な学習の時間については82%（昨年度比+28%）の生徒が満足しており、今後も内容の充実に努めていきたい。

○ 生徒指導

- 1 規範意識の育成、身だしなみ指導については、教職員が一丸となって指導していることに多くの生徒の共感を得ている。また、「体罰はない」と回答した生徒は68%と昨年より13%増加している。

○ 進路指導

- 1 2つの設問とも、昨年よりともに9%増加し、Eのわからないはともに昨年より5～8%減少した。今後も、HRや集会、行事等を通して情報の提供や体験学習の実施に努め、低学年より生徒の進路に対する意識を高められるよう学年・進路指導部で検討していく必要がある。

○ 健康管理・安全指導

- 1 交通事故や痴漢防止などの安全指導については75%（昨年度比-11%）となり、自転車通学生が多い本校では、登下校中の安全指導の徹底について重点的に取り組んでいかなければならない。

○ 学校行事等

- 1 部活動は運動系・文化系とも活発に活動し、多くの生徒が意欲的に取り組んでいる。
- 2 外部講師の講演や体験活動、LHR、学校行事、生徒会活動、清掃、施設・設備、ボランティア活動の設問で、C・Dが25%以上ある。関係の各分掌等で検討し、より充実した学校生活を送れるようにしたい。

○ 学校独自項目

- 1 あいさつが活発に行われていると回答した生徒が昨年より11%増加し、よく分かる授業の評価も7%増加した。
- 2 10分間の朝読書は落ち着いた雰囲気で行われている。
- 3 山高カレンダーの活用は55%と昨年より15%減少した。各クラスにおいて、カレンダーの有効的な活用について、啓蒙に努める必要がある。

5 分析結果からみた課題とその対策

(1) 校訓「自主積極」のもと実践項目の推進

- 実践項目
- ① 基礎学力の定着
 - ② さわやかな挨拶の励行
 - ③ 部活動の充実
 - ④ 環境美化の推進

設問の中にも実践項目に関連したものが多くあり、今後、関係分掌・学年等で検討し、改善できる項目から取り組んでいきたい。

(2) 地域との連携

開かれた学校を目指して、学校行事（体育大会・文化祭・マラソン大会・研究授業月間等）の公開や、地域とともに行う諸活動を通して、現在の山県高等学校と生徒の姿を見てもらい、意見や感想を伺い、今後の山高の発展に生かしていきたい。